

サポーター活動で外に出ると気持ちのよい5月になりました。新年度のサポーター活動が始まって1ヵ月が経ちます。初めて活動したサポーターさん・受入農家さん、いかがでしたか？

今回は、3軒の新規受入農家さんを紹介します。

受入農家訪問！

西区新通：南波さん

南波さんは枝豆、ブロッコリー、冬菜などの野菜を栽培している農家さんです。主に市内のスーパーや直売所「いっぺこ〜と」などに出荷しています。

サポーターさんの受け入れ初日に伺ってきました。

畑で作業をした後、作業場で南波さんとサポーターさんでブロッコリーの袋詰め作業をしていました。



約150袋を作るため、1人でやると2時間かかるそうです。サポーターさんと2人で作業したので、いつもの半分の時間で終わりました！



袋詰めしたブロッコリーは、市内スーパーの店頭にも並ぶそうです。

この日は、活動を始めて2年目のサポーターさんが参加していました。1年目は西区の農家さんを中心に、とても楽しく活動し、充電期間を経てこの春から活動を再開したそうです。

南波さんからは「農作業に慣れているので、とても助かりました」とのこと。

これからは夏に向けて枝豆の作業が始まり、早い時間の作業が多くなるそうです。

また、5月の受け入れはなしの予定でしたが、お手伝いをお願いしたい日があるとのこと。ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

目次

受入農家訪問！	1
サポーターの声	2
なんでも掲示板	2

江南区沢海：小戸田さん

小戸田さんは自然栽培の野菜づくり・果樹づくりに取り組んでいる農家さんです。この日はサポーターさんと、畑の畝づくりの準備や除草作業をしていました。



小雨が降る中、これから作る畝の目印となる支柱を立てました。畝が曲がらないように決まった間隔で立てていきます。

さまざまな野菜や果樹を栽培するこちらの畑は、以前は農業資材やゴミが埋まっていた、とても荒れていたそうです。小戸田さんは、「農地をきちんと手入れをして、次世代に残していきたい」という思いで毎年改良を続けているそうです。



畑の除草作業をしている様子です。もみぎらをまいた畑はとてもふかふかしていて、草もすっと抜けま

今年から活動を始めた新規サポーターさん2名が参加していました。家庭菜園をやっているサポーターさんは、前回の活動で小戸田さんに教わったことを、早速ご自身の家庭菜園にも取り入れてみたそうです。また、「2月の顔合わせ会で聞いた自然栽培に関心を持ち、小戸田さん宅での活動を希望しました。」というサポーターさんも。農業への関心の高いサポーターさんたち、作業しながら小戸田さんとの農業トークで交流されている様子が伺えました。

受入農家訪問！ つづき

北区大瀬柳：倉島さん

倉島さんは、ヒマワリ・トルコキキョウ・カスミソウ等の切花を作っているお花農家さんです。

この日はサポーターさんがハウスでヒマワリの種まきをしていました。



青くコーティングされたヒマワリの種を指1本分の穴にまいていきます。とても細かい作業を黙々とこなすサポーターさん。

とても大きな畝は、一畝の半分で約1,000本のヒマワリを栽培するそうです。



時期をずらして種をまいているので、お隣には先週まいたヒマワリの芽が出てきていました。

この日参加していた新規サポーターさんは、ご友人にサポーター制度について教えてもらい登録したそうです。1ヵ月活動した感想は、「普段なかなか知ることができないことを経験できますね」とのこと。

倉島さん宅では、4月は比較的作業が落ち着いているそうですが、これから収穫が多くなると忙しくなるそうです。お花の栽培に興味のあるサポーターさん、ぜひお手伝いをお願いします。

農家さん、サポーターさんからの「今の時期はこんな作業をしています」「今年から新しい作物を栽培しています」「いつも行っている農家さんをぜひ紹介してほしい！」等、サポーター通信で取り上げてほしい情報を、事務局までぜひお寄せください。

お待ちしております！

事務局からのお知らせ

サポーター・受入農家の皆さまへお願い

最近、事務局へFAXで書類をご提出いただく際、氏名欄への記入漏れが多くみられます。

せっかく送っていただいても、正しく申込みを受け付けられない、適正に処理できない場合がありますので、氏名欄には忘れずにご記入をお願いいたします。

また、メールでやりとりを希望されている方で、ご登録いただいたメールアドレスを変更された場合は、必ず事務局へご連絡ください。メール受信の設定をしている方は、食育・花育センターから送信するメール(shokuikuhanaiuku@city.niigata.lg.jp)を受信できるように設定していただきますよう、お願いいたします。

★農業活性化研究センターからのご案内★

新潟市農業活性化研究センターでは、農業者等を対象としたセミナーを開催しています。

今回は、農業者および食品加工業者を対象とした、“～商品企画体験講座・はじめて加工食品をつくる方へ～「つくるまえに考えよう！」ワークショップで学ぶ商品企画”を開催します。参加費は無料、定員30名です。

興味のある方は、ぜひご参加ください。

- ・日時：5月30日(火)14:00～15:30
- ・会場：新潟市農業活性化研究センター
(南区東笠巻新田 3043-1)
- ・講師：椎葉 彰典 氏
- ・申込方法・問合せ：

メールまたはFAXで下記連絡先へ直接お申込みください。受付期間は5月10日(水)～5月30日(火)です。お問合せは下記連絡先へ直接、または新潟市ホームページをご覧ください。

【新潟市農業活性化研究センター】

TEL：025-362-0151 FAX：025-362-0153

メール：nogyoken@city.niigata.lg.jp

新潟市農業サポーター 事務局（新潟市食育・花育センター内）

住所：新潟市中央区清五郎 401 番地 電話番号：(025)282-4181 FAX：(025)282-4987

休館日：不定休(5月の休館日は9日・23日です)

◆電子メール アドレス：shokuikuhanaiuku@city.niigata.lg.jp

◆Web サイトのアドレス http://www.city.niigata.lg.jp/business/shoku_hana/nougyo/supporter/supporter_kiroku.html

◆ブログ版「農業サポーター通信」 <http://agri-supporter.shokuhana.com/>

携帯電話はこちらから⇒

